

LINEの不正利用に関する相談事例 ～アカウントを不正に作成されたときは～

◇LINEの不正利用に関する相談事例

(事例1)

LINEで、知人から「電話番号とLINEの認証番号を教えてください」というメッセージがあり、指示されたとおりにするとアプリにログインできなくなり、自分の電話番号を使って不正にアカウントを作成された。



(事例2)

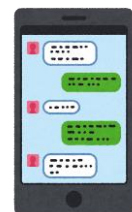
LINEの公式サイトを装ったフィッシングサイトにおいてアカウント情報を入力するように指示され、指示されたとおりにするとアプリにログインできなくなり、不正にアカウントを作成された。

(事例3)

(事例1)(事例2)のような方法で不正に作成されたアカウントから、自分の家族や知人に「コンビニでプリペイドカードを買ってきてほしい」という連絡をされた。

○予防のためのアドバイス

- ・LINEの認証番号は相手が誰であっても教えてはいけません。
- ・メールのリンク先のサイトでアカウント情報を入力するように指示されても、安易に入力せず、メールが公式の通知であるのかを確認してください。



◇アカウントを不正に作成されたときは

- 1 LINE 株式会社に通報してください。
 - 2 LINE に登録している家族や知人に対して、アカウントを不正に作成されたことを伝えてください。
- ⇒不正に作成されたアカウントからのメッセージに従って、自分の家族や知人などがプリペイドカードを購入した場合は、最寄りの警察署に相談してください。



©LINE 株式会社が提供する「LINE サイバー防災訓練」 <https://cyber-bousai.line.me/>
…LINE 株式会社では、LINE アカウントを不正に作成される手口を動画で紹介しています。

<出典> 警察庁『インターネット安全・安心相談』 <http://www.npa.go.jp/cybersafety/>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 角田

電話：0776-20-0745（直通） メール：h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp